

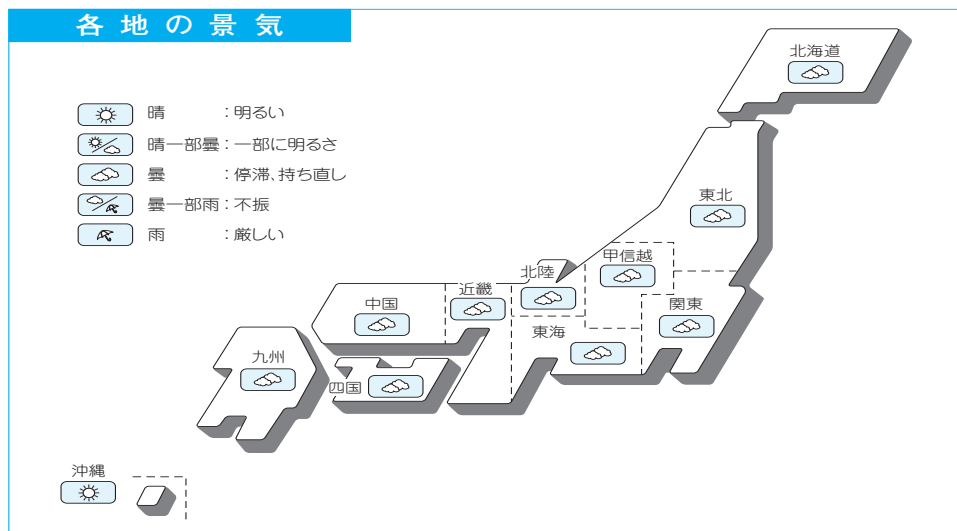
全国地方銀行協会

地方経済天気図

(平成28年10月発表分) から

足踏みが続いている

1. 各地の景況感



- 北海道**…輸出は北米向け輸送機械等が減少。公共工事は緩やかな持ち直し。
- 東北、四国**…住宅建築は上向き。個人消費は乗用車販売が増加したものの、大型小売店販売が減少し、横這い。輸出は船舶が減少。
- 関東、中国**…生産は電気機械が増産したものの、一般機械が減産し、横這い。設備投資は、製造業で投資を積み増す動き。
- 甲信越、北陸**…住宅建築は上向き。生産は弱含み、輸出は低調。
- 東海、九州**…公共工事は上向き。輸出はアジア向けが減少。生産は電子部品が増産。
- 近畿**…生産・輸出は低調。公共工事は上向き。
- 沖縄**…観光は入込客が増加し、好調を持続。個人消費も乗用車販売が増加し、好調。

2. 東北の状況

景況判断	個人消費	住宅建築	設備投資	公共工事	輸 出	生産活動	観 光	雇用情勢

東北の景況は、住宅建築が上向き、雇用情勢が回復に向けた動きにあるものの、輸出、生産活動が弱含むなど、横這い。

個人消費は、乗用車販売が増加したものの、台風の影響から大型小売店販売が減少し、横這い。住宅建築は、貸家が減少したものの、持家、分譲住宅が増加し、上向き。設備投資は、製造業で投資を積み増す動きがみられるものの、全体では伸び悩み。公共工事は、県、市町村が減少したものの、国が増加し、横這い。輸出は、船舶、一般機械が減少し、弱含み。

生産活動は、輸送機械、一般機械が減少し、やや弱含み。観光は、観光地への入込客が伸び悩み、足許一服。雇用は、製造業、建設業、卸・小売業で新規求人数が増加するなど、回復に向けた動き。

先行きは、横這い圏内で推移するとみられている。

(全国地方銀行協会「地方経済天気図」10月19日発表分より抜粋)